



株主のみなさまへ

第50期 事業のご報告

2024年2月21日～2025年2月20日



Jエリートツアー^(注)で「MiNERVAあさひ」が
2年連続のチーム総合優勝

株式会社 あさひ

注：JBCF(一般財団法人 全日本実業団自転車競技連盟)が主催する自転車ロードレース競技において、全国各地で開催される年間大会シリーズのカテゴリーの一つです。

ご挨拶

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当事業年度におけるわが国経済は、インバウンド需要の増加や雇用・所得環境の改善により、緩やかな回復傾向が見られたものの地政学的リスクの高まりや円安の進行、国内物価の上昇などにより、景気の先行きは依然として不透明感が残っています。

自転車市場においては、高機能・高単価な電動アシスト自転車への乗り換え需要が増加する一方で、物価高に伴う節約意識の高まりにより、買い替えサイクルが長期化したことから、新車販売は低調に推移しました。また、2024年11月に改正道路交通法が施行され、自転車走行中の「ながらスマホ」や「酒気帯び運転」の厳罰化が大きな話題となり、利用者の安全意識の更なる向上が求められています。

このような経営環境の中で、当社は、お客様一人おひとりのより充実した自転車ライフをサポートし、誰もが安全・安心に自転車を利用できる環境づくりに取組んでおります。

2026年2月期に最終年度を迎える中期経営計画「あさひ VISION2025」において、「お客様との関係性強化(CRM^(注)強化)」「既存店の活性化」「新しい店舗スタイルの開発」「事業領域の拡大」の4つを重点戦略として掲げ、収益性の向上や自転車業界全体の活性化を図ってまいります。そして、自転車の

注: Customer Relationship Managementの略。当社では、「サイクルベースあさひ公式アプリ」を通じてお客様の自転車ライフがより便利で快適なものになるよう情報提供を行なうなど、お客様との関係性強化を進めるための取組みを指す。



新しい価値創造企業として「持続可能な社会の実現」と「当社の持続的な成長」の両立を目指してまいります。

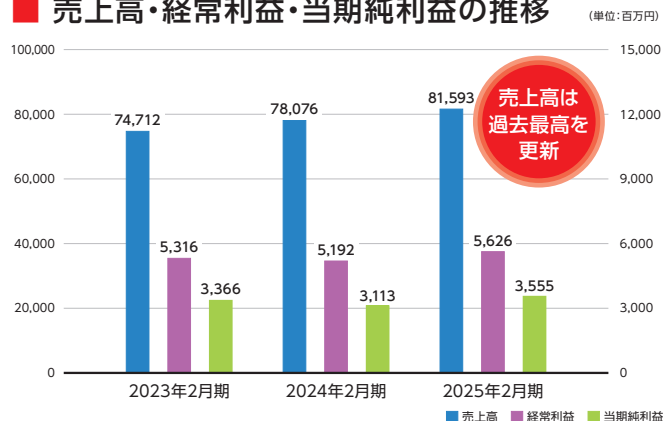
今後も当社は、自転車の魅力を広げるリーディングカンパニーとして、皆様のご期待にお応えできるよう、たゆまぬ努力を続けてまいります。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

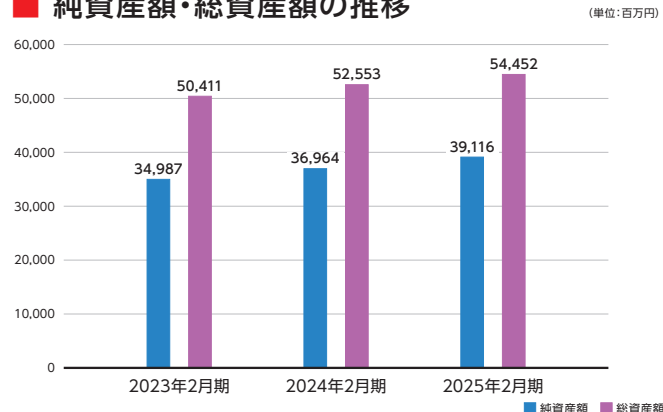
代表取締役社長

下田 佳史

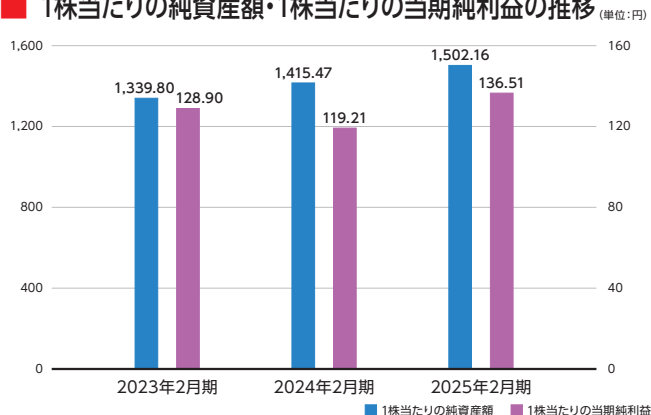
■ 売上高・経常利益・当期純利益の推移



■ 純資産額・総資産額の推移



■ 1株当たりの純資産額・1株当たりの当期純利益の推移



売上高は、OMO^(注)強化の一環である「ネットで注文、お店で受取り」サービスの基盤強化を中心に、人気商材の確保、競争力のある販売価格の設定、効果的なキャンペーン施策の実施などにより、電動アシスト自転車の販売を伸ばすことができました。店舗では、創業75周年を迎えたことを記念し、特別価格での感謝還元キャンペーンを実施しました。また、修理・メンテナンスやリユース需要の増加に対応するため、最適なサービスを提供できる人員体制の整備に取組みました。

これらの取組みにより、当社の強みである全国展開の店舗網やECでの販売体制、リユース車の買取・再販売体制、修理技能を有する専門人材などの収益基盤を更に強化したことで、増収増益を達成することができました。

注: Online Merges with Offlineの略。ECと店舗が融合して、情報入手から購入、利用までをお客様の体験価値としてご提供する仕組み。

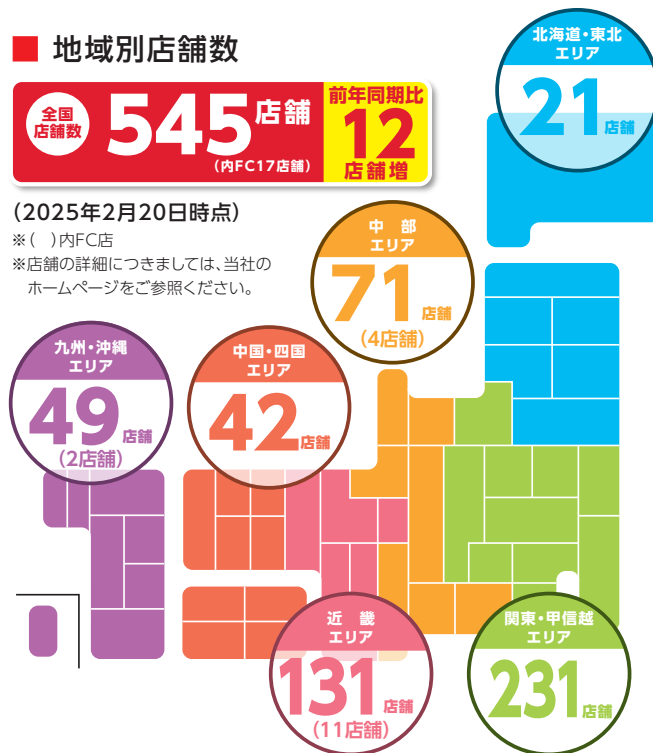
■ 地域別店舗数



(2025年2月20日時点)

※()内FC店

※店舗の詳細につきましては、当社のホームページをご参照ください。



新しい自転車ブランド 「COOSA」始動

昨今、若年層のライフスタイルや価値観が多様化する中、自転車に対するニーズも変化しています。通学や通勤、休日のアクティビティなど、さまざまなシーンで活躍できる自転車が求められる中、「どこまでも、自分らしく」いられるような自転車を提供することで、若者たちのより豊かな日常をサポートしたい。そんな想いから、社内の20代のスタッフを中心にプロジェクトを立ち上げ、「COOSA」が誕生しました。人と自転車が交わるだけでなく、人と人が交わることもCOOSAのコンセプトのひとつです。今後も、社内の若いスタッフたちの熱い想いが、同年代のお客様に伝わるようなアイテムを発表していく予定です。



COOSA

ブランド名の由来: 人と人が交わるように、人と自転車が交わる瞬間を提供する、自己表現を大切にしている若者に、コミュニケーションがさらに楽しくなる自転車を届けたい。「COOSA」にはそんな想いが込められています。



スポーツ性と快適性を兼ね備えた PRECISION S COMFORTが新登場

「PRECISION S COMFORT」は、これから自転車でスポーツを始めたい方にぴったりのスポーツクロスバイク「PRECISION S」シリーズの、スポーツ性と快適性を兼ね備えたコンフォートモデルです。

スポーティな走りを楽しんでいただけるよう、フレームとフロントフォークには軽量なアルミ素材を採用。快適性を高めるために、体に直接触れるサドルやグリップには幅広でクッション性の高いエルゴノミックグリップやコンフォートサドルを採用しているほか、路面からの衝撃を和らげる27.5×1.75サイズの太めのタイヤを装備しています。安全面では、急停止や下り坂、悪天候でも少ない力で確実な制動力を発揮する油圧ディスクブレーキを搭載。さらに、日常使いに便利なサイドスタンドも標準装備したバランスの取れた一台に仕上げました。



今後もあさひは、魅力的な商品開発や新サービスの展開を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



LOG WAGON eが 2024 グッドデザイン賞を受賞

あさひブランドのアウトドア向け電動アシスト自転車「LOGWAGON e (LOGワゴンe)」が、2024年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しました。2023年度には、同じくアウトドア向け電動アシスト自転車の「LOG ADVENTURE e (LOGアドベンチャー e)」が2023グッドデザイン賞を受賞しており、あさひブランドの自転車としては2年連続の受賞となります。

今回受賞した「LOGWAGON e」は、アウトドアレジャーの素晴らしさを誰もが気軽に体験できるよう、「アウトドアギアのような道具感と使いやすさ」をデザインコンセプトに企画・設計を行なった、街乗りから本格的なアウトドアまで、幅広いシーンで楽しめる1台となっています。



グッドデザイン賞とは

グッドデザイン賞は、デザインによって暮らしや社会をよりよくしていくための活動です。1957年の開始以来、シンボルマークの「Gマーク」とともに広く親しまれてきました。



「安全・安心」と 「循環型社会」の両立

当社は、安全・安心を軸に、循環型社会の実現に向けた取り組みを推進し、社会課題の解決と新たな価値の創造を目指しています。

具体的な取り組みとして、当社が最も重視する安全品質を確保するため、業界の安全基準であるBAA(注)を全てのあさひブランド自転車に適用するとともに、購入後においてはあさひ公式アプリを通じた点検のご案内と定期的なメンテナンスの実施により、安心してご利用いただける環境の創出を進めています。また、消費者の環境負荷低減に対する関心の高まりを背景に今後も成長が見込まれるリユース事業においても、一般用自転車の買取基準にBAAマーク貼付車であることを設けています。このような取り組みにより、お客様が新車を購入されてからご利用の期間中において安全性が保たれ、またその安全な自転車がリユース品として再利用され循環していく仕組みの構築が進みました。

引き続き、当社の強みである全国の店舗網や修理・整備に精通した専門人材、物流基盤、そして買取から商品化・再販売までの一貫体制などの強みを活かし、「安全・安心」の確保と「循環型社会」の実現を目指します。

買取時の安全基準追加



業界の安全基準(BAA)を一般用自転車のリユース買取基準に採用

安全・安心価値を再優先



業界の安全基準(BAA)を全てのあさひブランド自転車に適用し、BAAの普及を推進

注: 自転車協会認証マーク。BAAはBicycle Association Approvedの略。自転車協会が定めた自転車安全基準の検査をクリアした自転車に貼ることができるマークです。この自転車安全基準では、日本で自転車を設計・製造する際にベースとなる日本産業規格(JIS)を元に、さらに厳しい約90項目もの検査が設けられています。

株主還元について

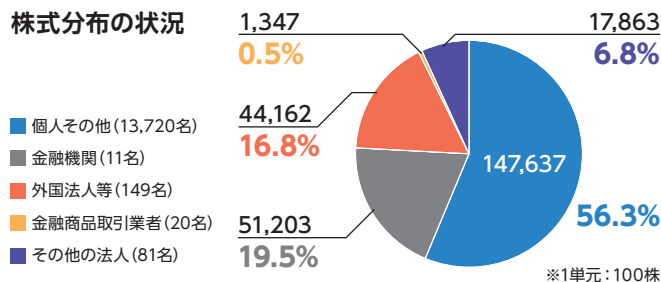
経営基盤強化の進捗状況や当期の業績を総合的に勘案し、中間配当を1株当たり25円、期末配当を1株当たり25円とし、年間配当は1株当たり50円(前期比+5円)としております。この結果、当事業年度の配当性向は、36.6%となりました。引き続き、株主の皆様への安定的かつ継続的な利益還元を目指し、事業を展開してまいります。

あさひレポート2025発刊について

中期経営計画「VISION2025」で掲げました4つの重点戦略および3つの成長基盤への取組みについて、どのように顧客価値や社会価値を提供し、持続的な成長と企業価値の向上を目指していくかをご紹介します。本レポートを通じて、「VISION2025」実現に向けた当社の取組みをご理解いただければ幸いです。「あさひレポート2025」(PDF版)は、6月末頃にコーポレートサイトに掲載予定です。

株主等の状況 (2025年2月20日時点)

株式分布の状況



■発行可能株式総数：96,243,200株 ■発行済株式総数：26,240,800株

※1. 「個人その他」には、自己保有株数が5単元(500株)含まれております。 ※2. 「その他の法人」には、証券保管振替機構名義の失念株式が14単元(1,400株)含まれております。 ※3. 単元未満株式数19,600株は含まれておりません。

会社概要 (2025年2月20日時点)

商 号：株式会社あさひ (英文) ASAHI CO.,LTD.
 創 業：1949年4月 設 立：1975年5月
 本社所在地：大阪市都島区高倉町三丁目11番4号
 連絡先：06-6923-2611(代)
 資本金：20億6,135万円

株主メモ (2025年2月20日時点)

定時株主総会	毎事業年度末日の翌日から3か月以内
定時株主総会の基準日	毎年2月20日
期末配当金の基準日	毎年2月20日
中間配当金の基準日	毎年8月20日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777 (通話料無料)
公告方法	電子公告による。当社ホームページに記載。 https://www.cb-asahi.co.jp/ やむを得ない事情により電子公告によることができない場合は、 日本経済新聞に掲載します。

※株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話(通話料無料)及びインターネットで24時間承っております。
 0120-244-479 (本店証券代行部)
 0120-684-479 (大阪証券代行部)
 H P アドレス <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>